

平成25年2月期 通期決算説明会

株式会社アルバイトタイムス

平成25年4月15日

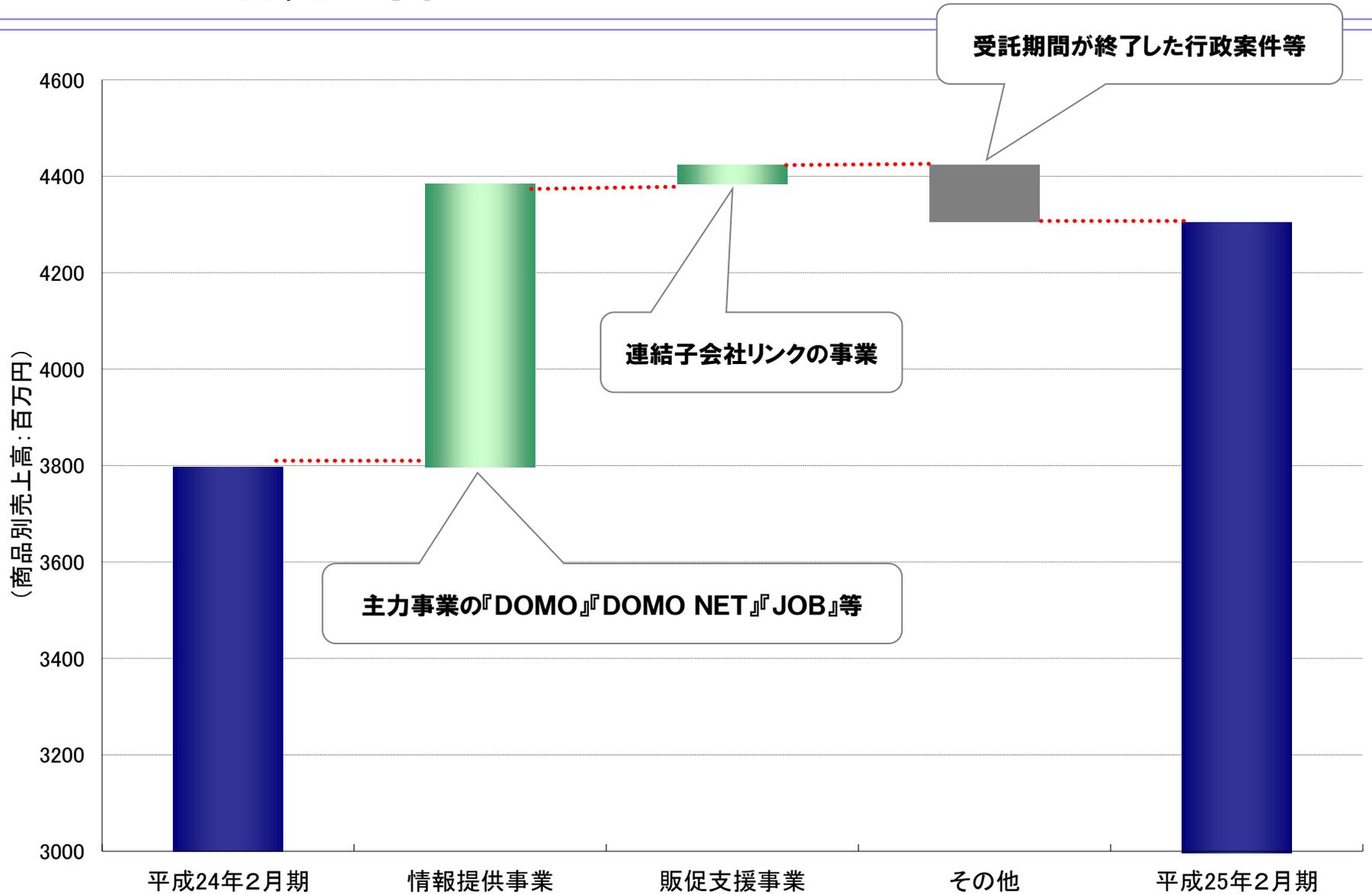
連結業績の概要

平成24年3月1日～平成25年2月28日

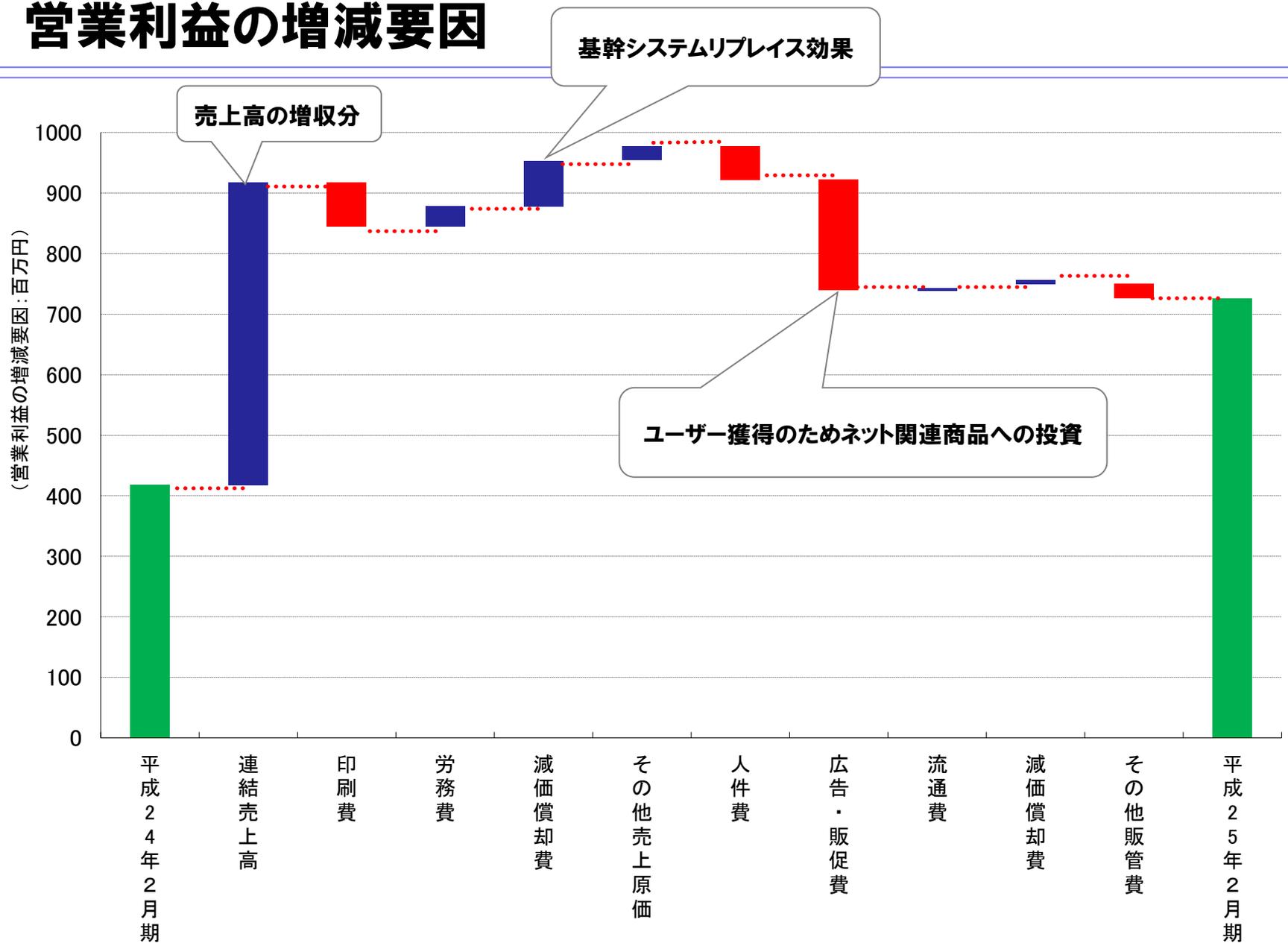
通期の業績(PL)

金額・増減額:百万円 構成比・増減率:%	平成25年2月期		平成24年2月期		前年同期比	
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率
売上高	4,275	100.0	3,774	100.0	500	13.3
売上原価	1,354	31.7	1,413	37.5	△58	△4.2
印刷費	521	12.2	447	11.9	73	16.4
労務費	248	5.8	281	7.5	△33	△11.8
減価償却費	45	1.1	121	3.2	△75	△62.7
その他売上原価	540	12.6	563	14.9	△23	△4.1
売上総利益	2,920	68.3	2,360	62.5	559	23.7
販管費	2,193	51.3	1,942	51.5	251	12.9
人件費	1,192	27.9	1,137	30.1	55	4.8
広告・販促費	357	8.4	173	4.6	183	105.8
流通費	95	2.2	100	2.7	△4	△4.4
減価償却費	62	1.5	69	1.9	△7	△10.3
その他販管費	485	11.4	461	12.2	24	5.2
営業利益	726	17.0	418	11.1	308	73.7
経常利益	728	17.0	422	11.2	305	72.3
税金等調整前	728	17.0	319	8.5	409	128.3
当期純利益	798	18.7	389	10.3	408	104.8
EPS	¥26.17		¥11.77			

セグメント別売上高



営業利益の増減要因



当期末の業績(BS)

金額・増減額:百万円 構成比・増減率:%	平成25年2月末		平成24年2月末		前期末比	
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率
流動資産	3,309	78.7	2,948	77.7	361	12.3
固定資産	895	21.3	847	22.3	47	5.6
資産合計	4,204	100.0	3,795	100.0	409	10.8
流動負債	625	14.9	619	16.3	6	1.0
負債合計	625	14.9	619	16.3	6	1.0
株主資本	3,579	85.1	3,176	83.7	402	12.7
資本金	455	10.8	455	12.0	—	—
資本剰余金	540	12.9	540	14.2	—	—
利益剰余金	3,012	71.7	2,309	60.9	702	30.4%
自己株式	△429	△10.2	△129	△3.4	△299	△230.8
純資産	3,579	85.1	3,176	83.7	402	12.7
負債・純資産合計	4,204	100.0	3,795	100.0	409	10.8
BPS	¥119.73		¥ 99.45			

- 流動資産は、現金及び預金が2,465百万円(同8.9%増)、営業債権(受取手形及び売掛金)が524百万円(同7.4%増)等となりました。
- 固定資産は有形固定資産が629百万円(同5.1%減)、無形固定資産が99百万円(同15.2%増)、投資その他の資産が166百万円(同70.5%増)となりました。
- 流動負債は未払金が386百万円(同9.1%増)、賞与引当金が129百万円(同1.9%減)等となりました。

当期累計の業績(CF)

金額・増減額:百万円	平成25年2月期Q4累	平成24年2月期Q4累	前年同期比
	金額	金額	増減額
営業活動CF	796	754	42
投資活動CF	△198	△53	△145
財務活動CF	△397	△131	△266
増減額	200	569	△369
期首残高	2,265	1,695	
期末残高	2,465	2,265	

➤ 営業活動によるキャッシュ・フロー

- ◆ 主に、税金等調整前当期純利益が728百万円、減価償却費が107百万円、未払債務の増加額が39百万円等となった一方で、売上債権の増加額が35百万円、未払消費税等の減少額が21百万円、法人税等の支払額が28百万円等となりました。

➤ 投資活動によるキャッシュ・フロー

- ◆ 主に、出資預け金払込による支出が1億円、無形固定資産の取得による支出が67百万円、有形固定資産の取得による支出が26百万円等となった一方で、敷金及び保証金の返還による収入が5百万円等となりました。

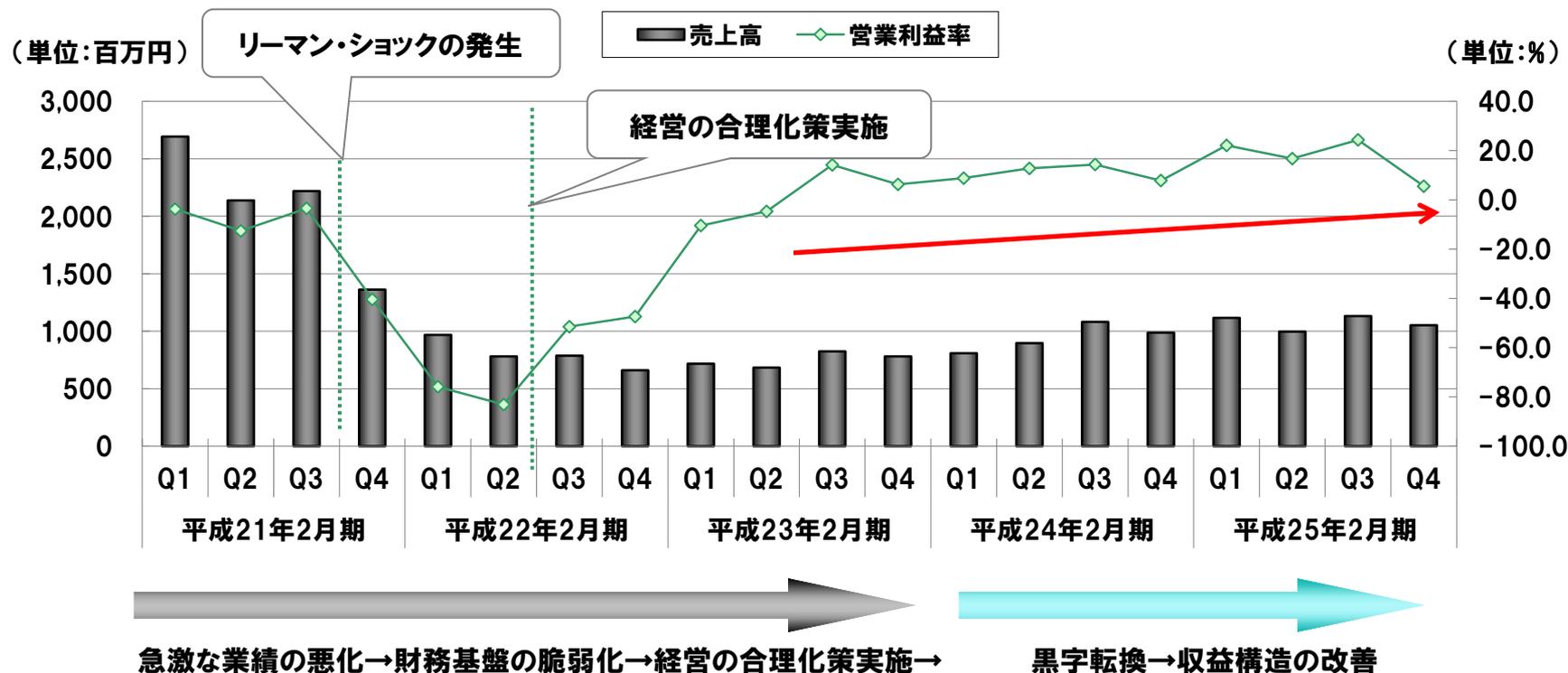
➤ 財務活動によるキャッシュ・フロー

- ◆ 自己株式の取得による支出が3億03百万円、配当の支払い額が94百万円等となりました。

当期の総括

平成24年3月1日～平成25年2月28日

経営環境



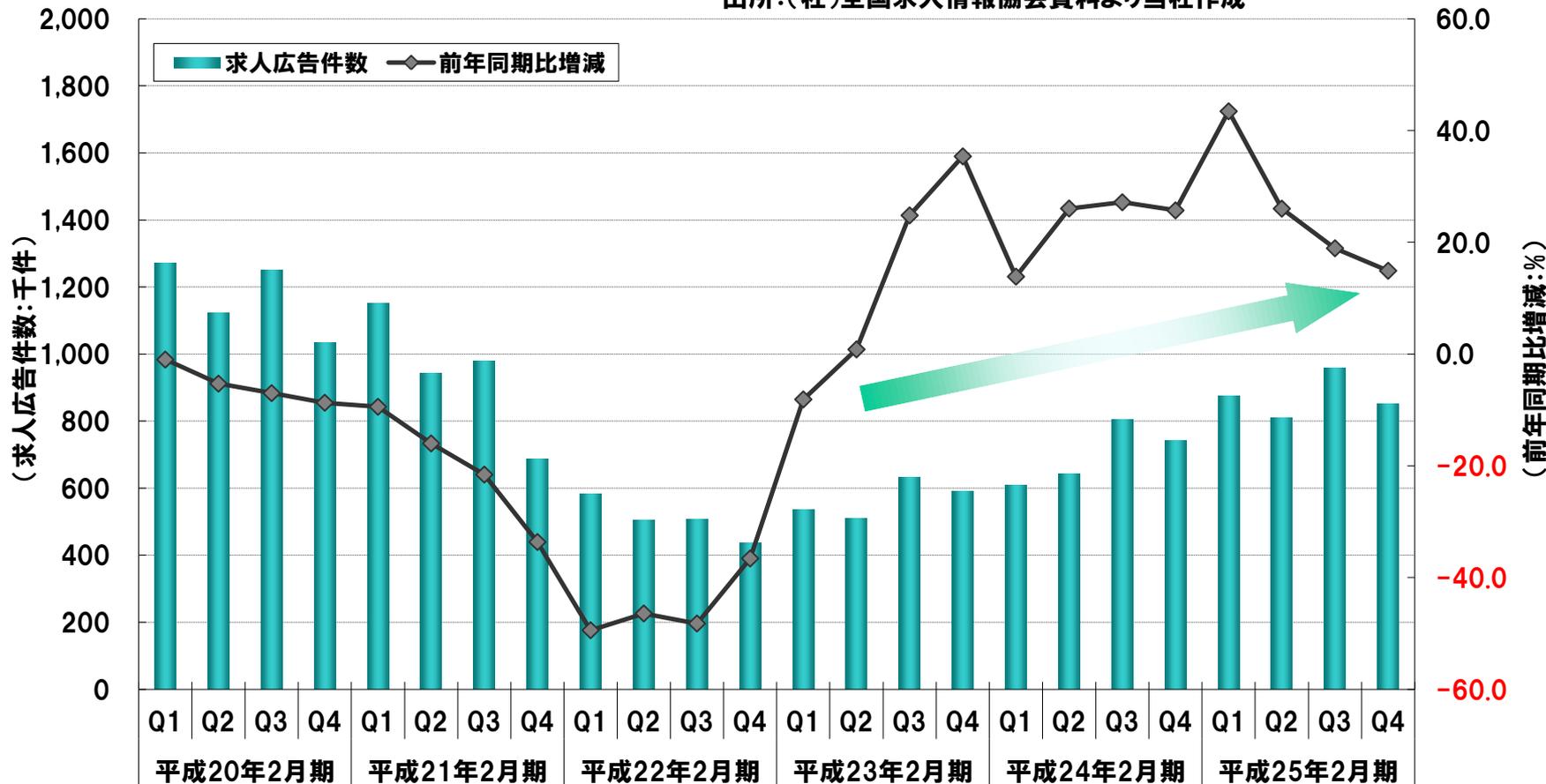
➤ 取り巻く環境

- ◆ 既存求人事業においては従来から縮小傾向が進んでいたが、平成21年2月期中に発生したリーマン・ショックを境に業績も急激な速さで大幅に悪化。
- ◆ 合理化策による収益構造の改善から黒字への転換を図るも、平成23年3月に発生した東日本大震災、その後の欧州政府債務危機問題等、経営環境に影響を与える諸問題が発生。
- ◆ 緩やかな全国的求人倍率の上昇と共に、静岡県内の雇用情勢も好転し大幅な黒字を計上。

事業環境①

全国の求人広告件数の推移
 (正社員系及び非正社員系の合計、求人情報誌のみ)

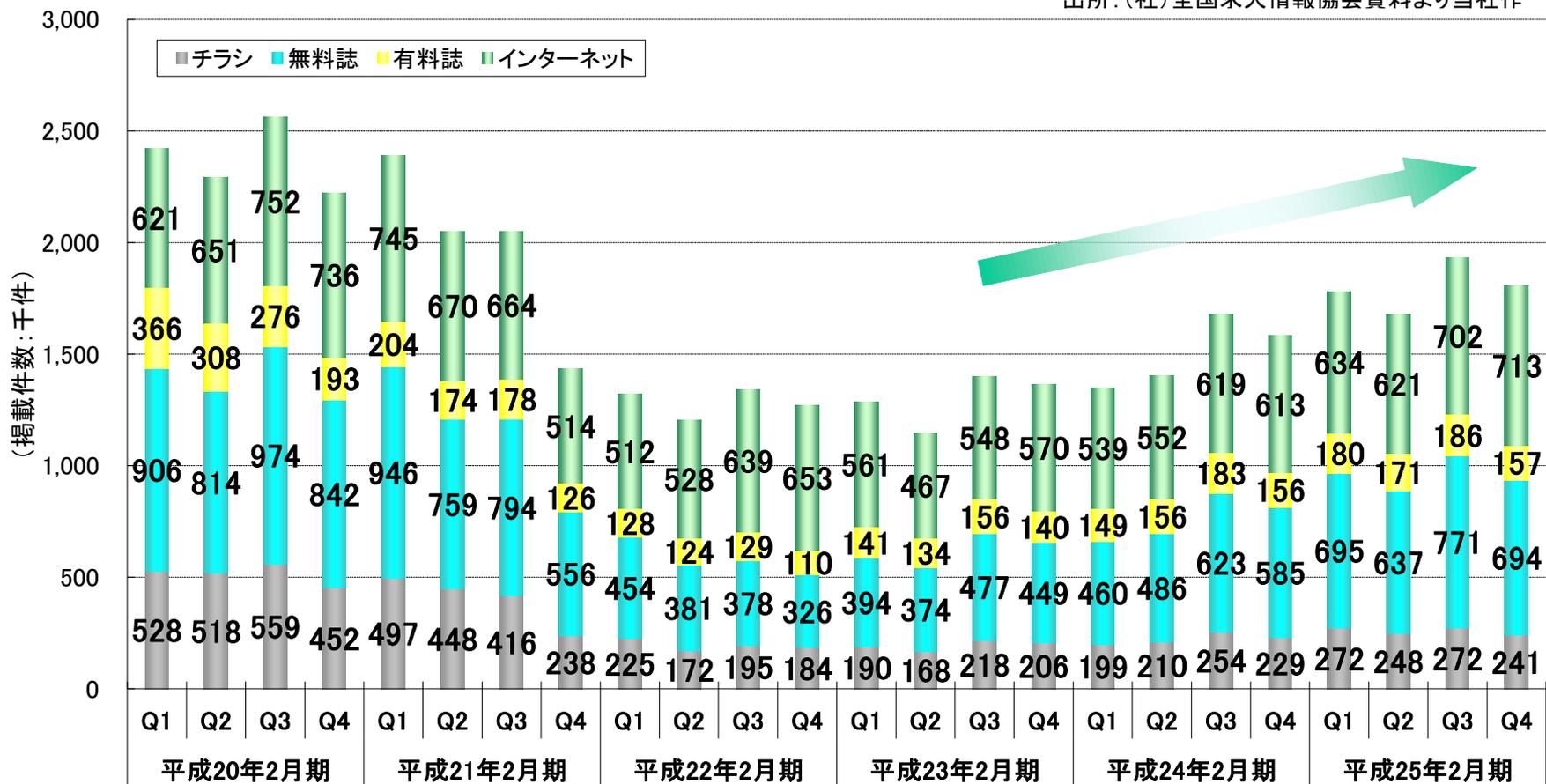
出所:(社)全国求人情報協会資料より当社作成



事業環境②

媒体別求人広告件数(全国)

出所：(社)全国求人情報協会資料より当社作



当期の方針

基本戦略

- 既存事業において安定的・恒常的に利益を創出する
- 資産を有効活用した新規事業によって成長戦略を描く
- 当社グループの理念を根付かせ、自立した企業風土へと変革する

地域における競争力の強化

収益基盤の拡大

収益構造の改善

組織力の向上

展開地域での競争力強化と収益基盤の拡大

- **転職・就職サイト『JOB』のオープン**
 - ◆ 転職活動中の社会人、就活中の学生迄幅広いユーザー向けサイトとして昨年8月には静岡と名古屋においてオープン（スマホ、携帯、PC版と全てのメディアを網羅）
- **「シゴトフェア(旧名称:正社員向け合同企業ガイダンス)」の継続実施**
 - ◆ 静岡県内、東部・中部・西部の3地区に加え、名古屋地区でも開催
- **PET関連情報提供サービス「WONDERFUL Style」の提供**
 - ◆ 地域社会や地域生活者に対して、魅力ある情報・サービスを開発・展開することで競争力強化と収益基盤の拡大を図る
- **飲食店向けSP広告の販売拡大**
 - ◆ 株式会社カカクコムの『食べログ』の継続販売とリピーター促進のための自社商品『ハンジヨーモ』の販売

収益構造の改善と組織力の向上

- 取引におけるNET比率を高める
 - ◆ 特に正社員募集において、紙からNET単独販売(JOB)へのシフト
- 基幹システムのリプレイスによる償却負担の軽減
- BPRの推進により生産性向上を図る
 - ◆ 営業場面での受注プロセスとバックグラウンドでの原稿処理プロセスにおいて、i-Padを用いて生産性を高める工夫を開始。抜本的な業務の見直しに際し、IT機器を組み合わせることで効果的に生産性を高める。
- 階層別、職種別研修の計画的実施
 - ◆ 個々人の能力開発はOJT以外にも階層別、職種別といったカテゴリーに対して、業務に則した実践的な能力開発実施予定。全体的なレベルの底上げを図るとともに、事業運営を担える人材の育成に取り組み、組織力の向上を目指す。

次期の方針、連結業績予想

平成25年3月1日～平成26年2月28日

次期の方針

基本戦略

- 既存事業において安定的・恒常的に利益を創出する
- 資産を有効活用した新規事業によって成長戦略を描く
- 当社グループの理念を根付かせ、自立した企業風土へと変革する

各地域での競争力の強化

収益基盤の拡大

組織力の向上

重点施策

- **正社員向けサービスの強化**
 - ◆ 静岡：深耕拡大、新規開拓により顧客基盤を強化する
新卒採用サイト「TSUNORU」の取扱い及び学生向け就活支援ムックの発行
 - ◆ 東京、名古屋：投資を増やし、事業展開を推進する
(JOB関東版リリース、名古屋シゴトフェアの回数増)

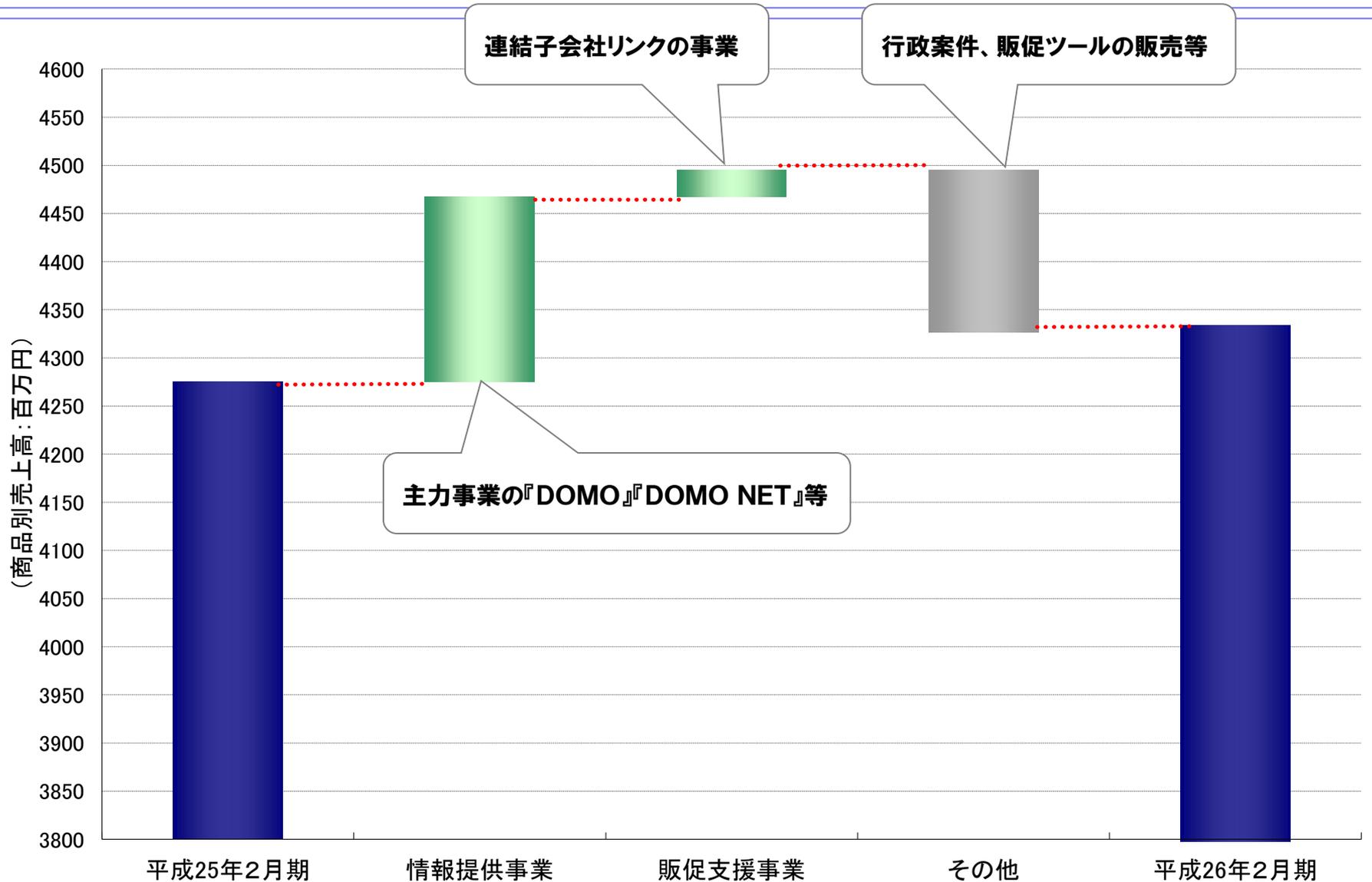
- **「WONDERFUL Style」を強いブランドに育成**
 - ◆ 5月にリニューアル、月刊化
 - ◆ DOGフェスタ静岡県西部地区での初開催

- **成長に向けた事業リソースの拡大**
 - ◆ 増員及び能力開発による組織力の向上
 - ◆ 事業領域の拡大に向けた社外ネットワークの積極的活用

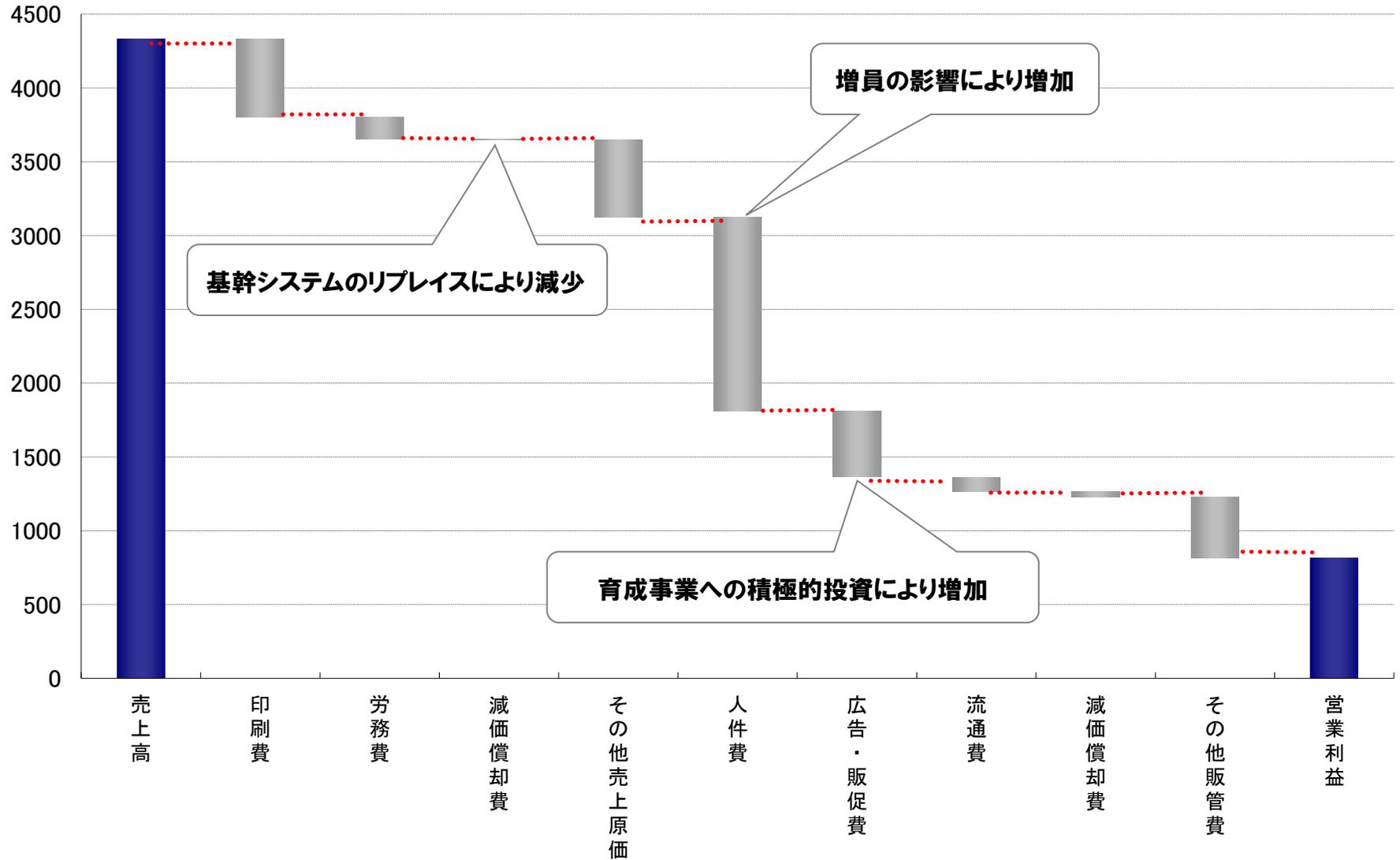
業績予想

金額・増減額:百万円 構成比・増減率:%	平成26年2月期		平成25年2月期		前年同期比	
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率
売上高	4,334	100.0	4,275	100.0	58	1.4
売上原価	1,207	27.9	1,354	31.7	△147	△10.9
印刷費	530	12.2	521	12.2	9	1.8
労務費	145	3.4	248	5.8	△102	△41.3
減価償却費	8	0.2	45	1.1	△36	△80.2
その他売上原価	522	12.1	540	12.6	△17	△3.3
売上総利益	3,126	72.1	2,920	68.3	205	7.1
販管費	2,309	53.3	2,193	51.3	115	5.3
人件費	1,316	30.4	1,192	27.9	123	10.4
広告・販促費	446	10.3	357	8.4	89	25.0
流通費	99	2.3	95	2.2	3	4.0
減価償却費	34	0.8	62	1.5	△27	△44.3
その他販管費	412	9.5	485	11.4	△73	△15.2
営業利益	817	18.9	726	17.0	90	12.5
経常利益	817	18.9	728	17.0	88	12.2
税金等調整前	817	18.9	728	17.0	88	12.2
当期純利益	754	17.4	798	18.7	△44	△5.5
EPS	¥25.84		¥26.17			

セグメント別売上高



売上から営業利益までの内訳



連結当期純利益の30%を目処

- 当社グループは、中長期的な企業の競争力の強化と成長力の維持を可能とする投資を最優先事項と捉えています。そのため、内部留保金並びにフリー・キャッシュ・フローにつきましては、新規事業向けを中心とした投資に充当し、グループとしてのさらなる成長を図ります。
- 一方で、株主の皆様に対してはその投資によって得られた成果、つまり連結業績に連動した利益配分を行っていくこととし、具体的には連結当期純利益の30%を目処に配当を行う方針です。
- 当期の配当につきましては、1株当たり7円の期末配当を予定しております。次期の配当につきましては、1株当たり7円の期末配当を予定しております。

自己株式の取得について

➤ 自己株式の取得を行う理由

- ◆ 将来の経営環境の変化に対応する機動的な資本政策の遂行を可能とするため、また、株主の皆様への利益還元を図るため

➤ 取得の内容

- ◆ 取得する株式の種類 当社普通株式
- ◆ 取得する株式の総数 700,000株(上限)
・ (発行済株式総数(自己株式を除く)に占める割合 2.34%)
- ◆ 株式の取得価額の総額 200百万円(上限)
- ◆ 取得する期間 平成25年4月10日～平成25年6月28日
- ◆ 取得方法 信託方式による市場買付

➤ 参考(平成25年3月31日時点の自己株式の保有)

- ◆ 発行済株式総数(自己株式を除く) 29,893,274株
- ◆ 自己株式数 3,743,975株

免責事項

本資料に掲載されている、アルバイトタイムスグループ(株式会社アルバイトタイムス及びその子会社・関連会社;以下「当社グループ」)の予想数値あるいは将来に関する記述の部分は、本資料作成時において入手可能な情報から得られた当社グループの経営陣の判断に基づいています。

しかし、業績予想の数値は実際の業績と異なるリスクを内包していることにご注意ください。当社グループは、常に最新の情報提供に努めますが、実際の業績は、業績予想以後に実際に生じる市場動向、経済情勢、消費動向、社内事情等の影響を受ける等の事情により、当社グループの経営陣が予想した数値と大きく異なることもあり得ます。

連絡先

株式会社アルバイトタイムス 管理部広報IR課

TEL:03-3254-2501

FAX:03-3254-2444

E-MAIL:ir@atimes.co.jp

住所:101-0041

千代田区神田須田町1-24 アイセ神田ビル4F

HP:http://www.atimes.co.jp